

その他参考情報

(健康福祉学研究科健康福祉学専攻[博士前期課程])

健康福祉学専攻（博士前期課程）授業科目一覧表

平成30年(2018年)5月1日現在

開講科目		開講期	単位数		履修方法等	
			必修	選択		
共通科目	生命と生活の質特論	1前期	2		1 必修16単位を含め30単位以上を修得すること。 2 このうち、基礎科目から6単位以上、応用科目から8単位以上を修得すること。 3 中学校教諭専修免許状（家庭）又は高等学校教諭専修免許状（家庭）の取得を希望する者は、それぞれ必要な授業科目について所定の単位(別表1参照)を修得すること。	
基盤科目	健康福祉学特論	1前期	2			
	健康福祉学特論演習	1後期	2			
	健康福祉学研究法特論	1・2前期	2			
基礎科目	身体運動科学特論	1・2後期		2		
	発達心理学特論	1・2後期		2		
	社会学特論	1・2後期		2		
	看護科学特論	1・2前期		2		
	健康栄養学特論	1・2後期		2		
	社会福祉学特論	1・2前期		2		
	社会保障学特論	1・2前期		2		
	国際健康福祉学特論	1・2前期		2		
応用科目	地域課題を 理解する 科目群	地域看護学特論	1・2後期		2	
		地域栄養学特論	1・2前期		2	
		地域福祉学特論	1・2後期		2	
	実践・臨床の 理論に 関する科目群	臨床看護学特論	1・2前期		2	
		臨床栄養学特論	1・2後期		2	
		臨床福祉学特論	1・2前期		2	
		臨床心理学特論	1・2後期		2	
		健康福祉倫理学特論	1・2前期		2	
		健康福祉学特論応用演習	1・2後期		2	
	課題解決の 理論に 関する科目群	生と死のケア特論	1・2後期		2	
		精神保健福祉学特論	1・2後期		2	
		食生活科学特論	1・2前期		2	
		病態栄養学特論	1・2後期		2	
		老年社会学特論	1・2後期		2	
		権利擁護特論	1・2前期		2	
	特別研究	健康福祉学研究	1・2前後期	8		
	修了所要単位数			16	14	

別表1 専修免許状（家庭）の取得に必要な科目と最低取得単位数

教育職員免許法第5条別表第1第3欄に定める科目区分	本学の授業科目	単位数		履修方法等
		必修	選択	
教科に関する科目	健康福祉学特論	2		1 中学校教諭専修免許状（家庭）又は高等学校教諭専修免許状（家庭）を受ける資格の取得を希望する者は、必修6単位を含め24単位以上を修得すること。
	健康福祉学特論演習	2		
	健康福祉学研究法特論	2		
	発達心理学特論		2	
	健康栄養学特論		2	
	社会福祉学特論		2	
	社会保障学特論		2	
	国際健康福祉学特論		2	
	地域栄養学特論		2	
	地域福祉学特論		2	
	臨床栄養学特論		2	
	臨床心理学特論		2	
	健康福祉学特論応用演習		2	
	食生活科学特論		2	
病態栄養学特論		2		